

平成27年度 日本学生支援機構

# 優秀学生顕彰

産業イノベーション・ベンチャー分野、国際交流分野を新設しました。



★学部3年生、4年生が対象です。  
(奨学生以外も応募できます)

★本学からは毎年、「大賞」受賞者が出ています。

★応募は8月7日(金) 16時までに教務係、各校地事務室へ

※ただし、千住校地事務室のみ、8月7日(金) 15時まで

★大学ウェブサイトでも応募情報が確認できます。↓

[http://www.geidai.ac.jp/life/scholarship/jasso\\_scholarship](http://www.geidai.ac.jp/life/scholarship/jasso_scholarship)



経済的理由により修学に困難がありつつも、優れた業績を挙げた学生・生徒に対して、これを奨励・支援します。

奨励金

大賞：50万円、優秀賞：30万円、奨励賞：10万円

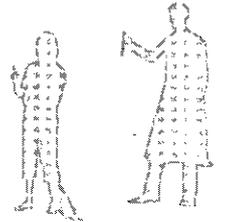
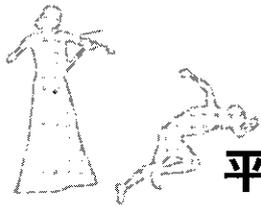
応募を希望される方は、  
在籍する学校窓口まで申し出てください。

## JASSO Students of the Year

日本学生支援機構は、輝いている学生を応援します。



独立行政法人  
日本学生支援機構  
JASSO Japan Student Services Organization



平成27年度

# 優秀学生顕彰

JASSOでは、経済的な理由により、修学に困難がありつつも、優れた業績を挙げた学生・生徒に対して、これを奨励・支援し、21世紀を担う前途有望な人材の育成に資することを目的として、多くの方々から寄せられた寄附金を基に優秀学生顕彰を行っています。

## 応募の概要

### 1 応募資格及び分野

次の応募資格を満たし、かつ応募分野において優れた業績を挙げた者を対象とします。

#### (1) 応募資格

大学(学部)の3年生以上、短期大学の2年生以上、高等専門学校の5年生以上、専修学校専門課程の2年生以上で、かつ本機構の第二種奨学金の推薦基準を満たしていると学校長が認める者。

※奨学金を借りていない方も応募できます。

#### (2) 分野

- 学術 ●文化・芸術 ●スポーツ ●社会貢献
- 産業イノベーション・ベンチャー ●国際交流

### 2 奨励金

大賞:50万円、優秀賞:30万円、奨励賞:10万円

### 3 応募方法及び締切

応募は在学学校を通じて行います。応募者は在籍校で決められた締切日に従い、学校の窓口へ応募ください。(在籍校から機構への締切は平成27年8月31日です。)

※提出書類は紙に出力したものと、電子データの両方をご提出ください。書類は機構ホームページからダウンロードしてください。

<http://www.jasso.go.jp/kensyo/>

### 4 入賞者の決定及び通知

応募者の実績及び将来性などの観点から、選考委員会の厳正な審査のうえ入賞者を決定し、推薦のあった学校長宛に結果を通知するとともに、機構ホームページ等で公表します。

### 5 表彰式

表彰式は大賞・優秀賞に入賞した者を対象として行います。奨励賞入賞者については、在籍する学校を通じて表彰状を授与します。表彰式開催日 平成27年12月12日(土)

### 6 入賞者の会

本顕彰の入賞者は、「JASSO顕彰学生の会(JASSOYAA/ジャッソ・ワイエイエ)」の会員となります。

※会員には機構の広報活動へのご協力をお願いすることがあります。

この応募の概要は、本事業の「平成27年度 日本学生支援機構 優秀学生顕彰の手引き」の内容をまとめたものです。「手引き」の内容はホームページにてご覧いただけます。

<http://www.jasso.go.jp/kensyo/>

### お問い合わせ

独立行政法人日本学生支援機構 政策企画部 広報課  
〒162-8412 東京都新宿区市谷本村町 10-7  
電話:03-6743-6011 FAX:03-6743-6662

ご提出をいただいた情報は、本顕彰にのみ利用します。その他の目的には利用されません。ただし、入賞者については、いただいた情報の一部を機構の広報に使用する場合があります。

## 平成26年度 優秀学生顕彰 大賞受賞者一覧(分野別・五十音順)

### 学術分野 5名

**大森 智織** 北海道大学 薬学部 薬学科 6年  
【細胞生物学】アルツハイマー病の早期診断方法の確立を目指した研究。新規の血液バイオマーカーの有性の検証。国内学会発表。海外学会(北米神経科学学会)発表予定。国際学術誌掲載。

**熊谷 裕美** 東北大学 医学部 医学科 6年  
【予防医学】食事パターンと大腸がん罹患リスクの関連についての前向きコホート研究。DFA/パターン(高乳製品・高野菜果物・低飲酒)の度合いが高い者ほど大腸がん罹患リスクが低下した。国際学術誌掲載。国内学会発表。

**野崎 大幹** 慶應義塾大学 環境情報学部 環境情報学科 3年  
【情報工学】公共空間でのディスプレイと人のインタラクションに関する研究。国際学会発表。CHI2014 Student Research Competition 学生部門において3位入賞。国内学会発表。優秀論文受賞。

**古田 潤平** 山梨大学 医学部 医学科 6年  
【医学】CD271/NGFRがT細胞による腫瘍の拒絶に必須のサイトカインであるIFN- $\gamma$ によって、メラノマ細胞上に発現増強され、T細胞からの認識を低下させていることを明らかにした。国際学術誌掲載。

**山下 仁義** 東京工業大学 生命理工学部 生命科学科 分子生命コース4年  
【分子ロボティクス】生物と無生物を組み合わせた新規機能を持つ分子ロボットに関する研究。国内学会発表。BIOMOD2012 国内大会優勝。世界大会で5つの賞を同時受賞。細胞を模倣した細胞サイズの液滴作製に関する研究・発明。特許出願。国際学術誌掲載。

### 文化・芸術分野 2名

**小野 ゆかり** 日本大学 生物資源科学部 海洋生物資源科学科 4年  
【将棋】第5回女子アマ王位戦全国大会優勝。第44回女流アマ名人戦名人クラス優勝。第45回女流アマ名人戦名人クラス優勝。第22回アマチュア女王位決定戦3番勝負勝利(タイトル奪取)。第34回学生女流名人戦優勝。

**阪田 知樹** 東京藝術大学 音楽学部 器楽科 鍵盤楽器専攻ピアノ3年  
【ピアノ】世界5大国際ピアノコンクールの一つである、アメリカ・テキサス州で2013年6月に開催された第14回ヴァン・クライバーンピアノ国際コンクールにて最年少19歳で4-6位に入賞。賞金を獲得。アメリカでの演奏会ツアーも用意されている。

### スポーツ分野 8名

**川元 奨** 日本大学 文理学部 体育学科 4年  
【陸上】セイコーゴールデングランプリ陸上2014 東京 800メートル 1位。第98回日本陸上競技選手権大会 800メートル 1位。第93回関東学生陸上競技対校選手権大会 800メートル 1位。第6回東アジア競技大会 800メートル 1位。第97回日本陸上競技選手権大会 800メートル 1位。

**岸 彩乃** 金沢学院大学 スポーツ健康学部 スポーツ健康学科 4年  
【トランポリン】ロンドンオリンピックプレ大会 個人 10位。ロンドンオリンピック 個人 14位。ワールドカップボルトガル大会 シンクロナイズド 3位。環太平洋選手権大会 個人 3位。シンクロナイズド団体 2位・3位。第1回全日本年齢別大会 17歳以上の部個人優勝。

**清水 希容** 関西大学 文学部 総合人文学科 アジア文化専修 3年  
【空手】第41回全日本空手道選手権大会 優勝。第68回国民体育大会空手道競技 優勝。第6回東アジア競技大会 優勝。第8回世界学生空手道選手権大会 優勝。第9回 世界学生空手道選手権大会 優勝。

**高野 綾** 同志社大学 スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科 3年  
【競泳】2012年ロンドンオリンピック 800メートルフリーリレー 8位入賞。400メートル自由形 26位。2013年世界水泳選手権(パルセロナ)800メートルフリーリレー 8位入賞。第88回日本選手権 400メートル自由形 2位。2012年ジャパンオープン 400メートル自由形 優勝。

**登坂 絵莉** 至学館大学 健康科学部 健康スポーツ科学科 3年  
【レスリング】ユニバーシアード競技大会 女子レスリング48キログラム級 優勝。レスリング世界選手権 女子レスリング48キログラム級 優勝。天皇杯 全日本レスリング選手権大会 女子レスリング48キログラム級 優勝。女子レスリングワールドカップ 個別対抗戦 女子レスリング48キログラム級 優勝。明治杯 全日本選抜レスリング選手権大会 女子レスリング48キログラム級 優勝。

**長谷川 翼** 日本大学 文理学部 体育学科 3年  
【スピードスケート】第85回日本学生氷上競技選手権大会 スピードスケート 500メートル 優勝。2013世界ジュニアスピードスケート選手権大会 スピードスケート 500メートル 優勝。第26回ユニバーシアード冬季競技大会 スピードスケート 500メートル 優勝。第86回日本学生氷上競技選手権大会 スピードスケート 500メートル 優勝。第69回国民体育大会冬季大会 スピードスケート 2000メートルリレー 優勝。

**浜田 千穂** 日本体育大学 体育学部 体育学科 4年  
【レスリング】2012年 アジアジュニア選手権大会 55キログラム級優勝。世界ジュニア選手権 59キログラム級優勝。2014年 女子ワールドカップ日本代表 55キログラム級団体戦優勝。全日本選抜選手権大会 55キログラム級優勝。世界学生選手権大会 55キログラム級優勝。

**三井 梨紗子** 日本大学 文理学部 体育学科 3年  
【シンクロナイズドスイミング】ロンドンオリンピック予選 シンクロナイズドスイミングチーム競技 3位。ロンドンオリンピック大会 シンクロナイズドスイミングチーム競技 5位。第27回ユニバーシアード競技大会 シンクロナイズドスイミングデュエット競技。チーム競技。コンビネーション競技 2位。第15回FINA世界水泳選手権大会 シンクロナイズドスイミングチーム競技 4位。シンクロジャパンオープン2014 デュエット競技。チーム競技 1位。

### 社会貢献分野 2名

**田中美帆** 立命館大学 国際関係学部 国際関係科 協力開発コース4年  
【HIV女性支援】ケニアのHIV女性と女子生徒支援の為に布ナプキンプロジェクト立ち上げ。月経の度に学校を休む少女たちの教育機会とHIV女性の継続的な収入向上のため、布ナプキンの普及と、貧困問題についての講演・プレゼンを行う。

**米内 竜** 名古屋大学 医学部 医学科 6年  
【震災復興支援・救急救命】医療系学生の繋がりによる各種イベントの企画。東日本大震災復興支援活動。学生救急救命サークルの立ち上げによる知識や技術の普及、および医学講義動画や大学受取講義動画の収録・配信による知識の共有を目的に活動。

## 募集要項

### 1. 目的

この事業は、独立行政法人日本学生支援機構(以下「機構」という)に寄せられた寄附金を財源に、経済的理由により修学に困難がありつつも、優れた業績を挙げた学生及び生徒(以下「学生」という)を顕彰し、奨励・支援することにより、21世紀を担う前途有望な人材の育成に資することを目的とする。

### 2. 応募資格及び分野

我が国の大学(学部に限る)の第3学年以上、短期大学の第2学年以上、高等専門学校の第5学年以上、専修学校専門課程の第2学年以上(以下「学校」という)に在籍し、機構の奨学金を貸与している者又は機構の奨学金を貸与していないが、日本学生支援機構奨学規程第2条(奨学生の資格)に該当し、機構の第二種奨学金の推薦基準(注1)を満たしていると学校長が認める者で、かつ現在在籍中の学校(注2)における業績(注3)について、次に掲げるA・B・C・D・E・Fのいずれかの条件に該当する学生とする。

(注1) 第二種奨学金の推薦基準

◆学力基準: 次のいずれかに該当する者

- ①学業成績が平均水準以上と認められる者
- ②特定の分野において特に優れた資質能力を有すると認められる者
- ③学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる者

◆家計基準: 年収・所得の上限額は以下のとおり

(大学・自宅通学・4人世帯の目安)

	給与所得者	給与所得者以外
国・公立	1,121 万円	689 万円
私立	1,170 万円	738 万円

その他の学校区分を含めて、詳細は機構のホームページを参照。

<http://www.jasso.go.jp/kensyo/kijun.html>

(注2) [対象となる場合]

- ・短期大学・高等専門学校・専修学校専門課程から大学に編入学した場合、又は、転学した場合は、編入学前・転学前の当該学校での業績についても対象とする。

[対象外となる場合]

- ・現在在籍中の学校以外の課程で挙げた業績については対象外とする(業績は、実績を挙げた又は研究時に在籍していた学校とする)。
- ・一度大学院に入学した者。
- ・学部を卒業した者。

(注3) ・資格の取得又は検定の結果のみを業績として申請することは不可とする。

#### A.学術分野:次の①又は②に当てはまる者

- ① 国際的又は全国的規模の学会等での発表において、優れた功績が認められる者。
  - ② 国際的又は全国的規模の学術誌への掲載等において、優れた功績が認められる者。
- なお、複数人での研究の場合は、上記①について第1発表者、上記②について第1著者に限定する。

藝大生は→  
基本的に  
この分野で  
申請します。

#### B.文化・芸術分野:次の①②③のいずれかに当てはまる者

- ① 国際的コンクール等で入賞(入選)以上の成績もしくはそれと同等の成績を収めた者。
  - ② 日本を代表する全国的規模のコンクール等で、特に優れた成績(最高位もしくはこれに準ずる成績)を収めた者。
  - ③ 行政や民間の公益団体等の公的な機関から、特に優れていると高い評価を得た者。
- なお、団体での活動の場合、その活動において最も中心的な役割を果たした者に限定する。

※文化・芸術分野の例/

・音楽 ・美術・デザイン(絵画・ファッション・アート・ヘアメイク等) ・文化(囲碁・将棋・書道・珠算等)

#### C.スポーツ分野:次の①又は②に当てはまる者

- ① オリンピック、パラリンピック、その他の国際的なスポーツ競技会等で優秀な成績を収めた者。
- ② 国民体育大会等の全国的スポーツ競技会等で、特に優れた成績(最高位もしくはこれに準ずる成績)を収めた者。

なお、団体での活動の場合、その活動において最も中心的な役割を果たした者に限定する。

#### D.社会貢献分野:功績が①②③のいずれかに当てはまる者

- ① 行政や民間の公益団体等の公的な機関から表彰を受け、社会的に特に高い評価を得た者。
- ② 新聞・雑誌等に掲載され、社会的に特に高い評価を得た者。
- ③ 前記①②に準じた功績等で同等の評価ができると在籍する学校長が認めた者。

なお、団体での活動の場合、その活動において最も中心的な役割を果たした者に限定する。

#### E.産業イノベーション・ベンチャー分野:功績が①②③のいずれかに当てはまる者

- ① 行政や民間の公益団体等の公的な機関から表彰を受け、社会的に特に高い評価を得た者。
- ② 新聞・雑誌等に掲載され、社会的に特に高い評価を得た者。
- ③ 前記①②に準じた功績等で同等の評価ができると在籍する学校長が認めた者。

なお、団体での活動の場合、その活動において最も中心的な役割を果たした者に限定する。

※産業イノベーション・ベンチャー分野の例/

・IT ・コンピューター ・ビジネス ・先端技術等

#### F.国際交流分野:功績が①②③のいずれかに当てはまる者

- ① 行政や民間の公益団体等の公的な機関から表彰を受け、社会的に特に高い評価を得た者。
- ② 新聞・雑誌等に掲載され、社会的に特に高い評価を得た者。
- ③ 前記①②に準じた功績等で同等の評価ができると在籍する学校長が認めた者。

なお、団体での活動の場合、その活動において最も中心的な役割を果たした者に限定する。

※国際交流分野の例/

・国際交流への貢献 ・スポーツを通じての国際交流 ・語学(プレゼンテーション・ディベート等)

### 3. 奨励金

大賞:50万円、優秀賞:30万円、奨励賞:10万円

### 4. 推薦

学校長は、応募者が前記「2. 応募資格及び分野」に合致するか審査のうえ、機構理事長宛に推薦するものとする。

<提出書類及び電子データ>(P. 7参照のこと)

書類は機構ホームページ(<http://www.jasso.go.jp/kensyo/>)からダウンロードすること。

※提出された書類等は返却しません。

**提出期限・提出場所：8月7日（金）16時までに教務係、各校地事務室へ**

### 5. 締切 **※ただし、千住校地事務室に提出する場合のみ、8月7日（金）15時まで**

~~機構への関係書類の提出期限は、平成27年8月31日(月)(消印有効)とする。~~

### 6. 入賞者の決定及び通知

応募者の実績及び将来構想等などの観点から、選考委員会の厳正な審査のうえ入賞者を決定し、推薦のあった大学等の長宛に結果を通知するとともに、機構のホームページ等で公表する。

### 7. 表彰式

表彰式は大賞・優秀賞に入賞した者を対象として行い、機構理事長より表彰状及び奨励金(目録)を授与する。奨励賞の授与については、在籍する学校を通じて行う。

表彰式開催日 平成27年12月12日(土)

### 8. 入賞者の会

本顕彰の入賞者は、「JASSO顕彰学生の会 JASSO Students of the Year Alumni Association (JASSOYAA/ジャッソ・ワイエイエイ)」の会員となる。(P.5 Q15参照)

※会員には機構の広報活動へのご協力をお願いすることがあります。

### 9. 関係書類の送付先及び照会先

独立行政法人日本学生支援機構 政策企画部 広報課

〒162-8412 東京都新宿区市谷本村町 10-7

電話:03-6743-6011 FAX:03-6743-6662

E-mail:kouhou@jasso.go.jp

(注)書類提出の際は、封筒の表に「優秀学生顕彰申請書等在中」と朱書きすること。

**提出書類：後に様式を掲載する以下の書類および電子データ**

**→詳細は、別紙様式4-Bの「応募上の注意点」をご参照ください。**

- 1. 別紙様式2「申請書」・・・紙、電子データの両方**
- 2. 別紙様式3「将来構想等記入票」・・・紙、電子データの両方**
- 3. 別紙様式4-B「業績記入票（文化・芸術分野）」・・・紙、電子データの両方**
- 4. アンケート・・・電子データのみ**
- 5. 業績を証明する関係書類（5部）・・・紙（内容は『別紙様式4-Bの「応募上の注意点」』を参照）、音楽分野のみ演奏等の動画・音声等の電子データ**

**※申請書類様式の電子データは、日本学生支援機構のサイトから直接ダウンロード可能です。**

## 募集要項に関する Q & A

**Q1. 「2. 応募資格及び分野」について、大学院生は対象になりますか。**

A1. 大学院生は対象としていません。大学院生には、日本学生支援機構奨学金の貸与を受けた学生のうち、在学中に特に優れた業績をあげた大学院生を対象として、貸与期間終了の時に返還を免除する制度があるためです。

**Q2. 外国人留学生は対象になりますか。**

A2. 外国人留学生は対象としていません。本顕彰の対象者は機構の奨学生の資格に準拠しているためです。

なお、私費外国人留学生に対しては文部科学省外国人留学生学習奨励費という奨学金給付事業を実施しています。

**Q3. 現在、休学している者は、推薦できますか。**

A3. 「2. 応募資格及び分野」に合致し、学校長が推薦に値すると認める場合、推薦できます。

**Q4. 留年中の者は、推薦できますか。**

A4. 原則として推薦できません。ただし、成績自体には問題なく、学籍異動(休学・留学等)のため、同一学年を引き続き履修し、かつ、学校長が推薦に値すると認める場合、推薦できます。

**Q5. 現在、専攻科に属している者は、推薦できますか。**

A5. 本科を卒業した者及び本科卒業同等の者のみを対象とする専攻科であれば、推薦できます。

**Q6. 「2. 応募資格及び分野」のAについて、「学会等での発表」とありますが、学会以外にはどのような場合が含まれますか。**

A6. 国際的又は全国的規模の大会、コンクール等で、優秀な成績を収めた場合も含まれます。ただし、複数人での研究の場合は、最も中心的な役割を果たした者に限定します。

**Q7. 「2. 応募資格及び分野」のAについて、業績掲載の学術誌は、学校の年報、紀要及び学内誌も認められますか。**

A7. 寄稿者が当該学校の教職員、学生に限定されているものは対象になりません。国際的又は全国的規模で、原則として査読付きの学術誌が対象となります。

**Q8.A 学術分野とE 産業イノベーション・ベンチャー分野の違いはどのような点ですか。**

Q8.A 学術分野は研究を主体とし、全国規模の学会発表や学術誌の掲載等の業績が必要となります。

E 産業イノベーション・ベンチャー分野は、広く産業に寄与できる活動等を評価します。

**Q9. 「2. 応募資格及び分野」のD・E・F について、業績掲載の「新聞・雑誌等」の種類には、学内の新聞や学内機関紙も含まれますか。**

A9. 一般に誰もが目にすることができる新聞等は可としますが、学内の新聞や学内機関紙は不可とします。

**Q10. ボランティア等の社会貢献の成果については、どのような観点から評価されるのでしょうか。**

A10. 学生の自主的な活動で、新しい形態を切り開くなど、その先導性、独創性などに着目して評価します。また、社会貢献の内容だけではなく、将来構想等記入票に記載いただいた内容にも重点をおいて評価します。

**Q11. 機構への提出書類に不備を見つけました。改めて提出できるでしょうか。**

A11. 再提出は受け付けません。不備があった場合は審査の対象外となります。

**Q12. 受賞決定の時期はいつごろですか。**

A12. 11 月下旬に学校宛に通知します。また、ホームページにも受賞者を掲示します。なお、大賞・優秀賞受賞者には、表彰式の案内を含めて、本人宛に決定結果を通知します。

**Q13. 表彰式には、必ず出席しなくてはなりませんか。**

A13. 大賞・優秀賞受賞者を対象として表彰式を開催します。原則としてご出席ください。対象者には機構の定める交通費を支給します。

**Q14. 受賞した場合、奨励金は、どのように給付されますか。**

A14. 受賞決定通知後に、受賞者本人の指定した銀行口座に振り込みます。

**Q15. YAA とは何ですか。**

A15. 「JASSO 顕彰学生の会 JASSO Students of the Year Alumni Association(JASSO YAA/ジャッソ ワイエエイ)」の略称で、優秀学生顕彰受賞者間の交流や情報交換を図り、もってその輪を広げてゆくことを目的として設立された会です。本顕彰の受賞者が会員となります。会員には機構の広報活動へのご協力をお願いすることがあります。(広報課活動の例:JASSOホームページ後輩学生への応援メッセージ)

**Q16. 過去の受賞者が同分野において別の業績で応募することはできるのでしょうか。**

A16. 過去の受賞者の同分野への応募については、より上位の賞に該当する場合のみ受賞の対象とします。よって、すでに大賞を受賞した者については、応募資格がありません。

この申請書は、電子データと紙に印刷したものを両方を提出する必要があります。  
機構ホームページ(<http://www.jasso.go.jp/kensyo/>)からダウンロードしてください。

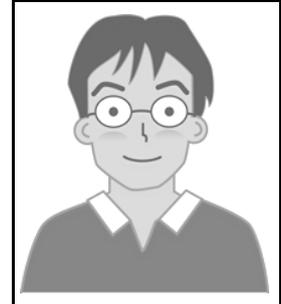
受付番号(機構記入欄)

## 平成27年度 日本学生支援機構 優秀学生顕彰 申請書

独立行政法人 日本学生支援機構 理事長 殿

平成27年度日本学生支援機構優秀学生顕彰募集要項に基づき、  
下記のとおり申請します。

申請者署名 学支 太郎  
※紙で提出するものにはデータ入力不可。手書きで署名。



記

※選択する項目は□内に該当する数字を記入してください。

① 学校区分※	1. 大学学部 2. 短期大学 3. 高等専門学校 4. 専修学校専門課程			1	
② 学校名	学生支援大学				
③ 学部学科等名	(正式名称、専攻・コースなどがある場合も全て記入) 工学部 情報工学科 情報コース				
④ 学籍番号	A1001	⑤ 入学年月 西暦	2012 年 4 月	⑥ 学年	4 年
⑦ 留年している場合の事由※	1. 病気 2. 留学 3. ボランティア				
⑧ 学歴 (高等学校～ 現在在学中)	2009 年 4 月 ～ 2012 年 3 月	学生支援大学附属学生支援高等学校			
	2012 年 4 月 ～ 2015 年 8 月	学生支援大学(在学中)			
	年 月 ～ 年 月				
⑨ 氏名	カナ ガクシ タロウ	⑩ 性別※	1. 男 2. 女		1
	漢字 学支 太郎	⑪ 生年月日	西暦 1993 年 5 月 11 日		
⑫ 住所	〒 162 - 8412		アパート・マンション名		
	東京都新宿区市谷本村町10-7		市谷アパート101 号室		
⑬ 応募分野※	1. 学術 2. 文化・芸術 3. スポーツ 4. 社会貢献 5. 産業 6. 国際			1	
⑭ パソコン E-mailアドレス	t-gakushi@gakusei.ac.jp	⑮ 携帯電話 E-mailアドレス	t-gakushi@keitai.ne.jp		
↑ 入賞後の連絡手段としてメールを使用いたします。すぐに連絡の取れるアドレスを記入してください。					
⑯ 携帯電話番号	090-1234-5678	⑰ 自宅電話番号	03-1234-5678		
⑱	業績の要約(業績記入票に記入した業績を100字以内で要約して記入してください。)				
	【記入例】業績記入票(別紙様式4)「応募上の注意点」を参照 注:ホームページ等で入賞者を紹介する際に使用します。 (参考) <a href="http://www.jasso.go.jp/kensyo/h26kekka.html">http://www.jasso.go.jp/kensyo/h26kekka.html</a> なお、記載いただいた内容は本機構で修正させていただく場合がありますので、ご了承ください。				

▼以下は該当する方のみ記入してください

日本学生支援機構(旧日本育英会)の奨学金を貸与されている方(併用貸与の場合は両方記入してください)	
奨学生番号	61204111111 81204777777

業績記入票に記入した業績でこれまでに賞金を得た方	過去に本顕彰で受賞している方 :	2014 年度
賞金の総額	100,000 円	応募分野: 学術 分野/賞名: 奨励 賞

ご提出いただいた情報は、本顕彰にのみ利用します。その他の目的には利用されません。ただし、受賞者については、写真、氏名、学校名、学部学科等名、学年、業績の要約、業績記入票の記載内容を機構のホームページ・機関誌等に掲載するなど、機構の広報に使用場合があります。

この申請書は、電子データと紙に印刷したものを両方を提出する必要があります。  
 機構ホームページ (<http://www.jasso.go.jp/kensyo/>) からダウンロードしてください。

受付番号(機構記入欄)

## 平成27年度 日本学生支援機構 優秀学生顕彰 申請書

独立行政法人 日本学生支援機構 理事長 殿

平成27年度日本学生支援機構優秀学生顕彰募集要項に基づき、  
 下記のとおり申請します。

申請者署名

※紙で提出するものにはデータ入力不可。手書きで署名。

記

※選択する項目は□内に該当する数字を記入してください。

顔写真

(4cmx3.5cm)

はがれた時に本人と特定できるよう、  
 写真の裏に氏名を書いてから貼ってください。電子データの申請書には添付不要。

① 学校区分※	1. 大学学部 2. 短期大学 3. 高等専門学校 4. 専修学校専門課程				□
② 学校名					
③ 学部学科等名	(正式名称、専攻・コースなどがある場合も全て記入)				
④ 学籍番号		⑤ 入学年月 西暦	年	月	⑥ 学年
⑦ 留年している場合の事由※	1. 病気 2. 留学 3. ボランティア				□
⑧ 学歴 (高等学校～ 現在在学中)	年	月	～	年	月
	年	月	～	年	月
	年	月	～	年	月
⑨ 氏名	カナ		⑩ 性別※	1. 男 2. 女	
	漢字		⑪ 生年月日	西暦	年 月 日
⑫ 住所	〒 _____ アパート・マンション名 _____				号室
⑬ 応募分野※	1. 学術 2. 文化・芸術 3. スポーツ 4. 社会貢献 5. 産業 6. 国際				□
⑭ パソコン E-mailアドレス		⑮ 携帯電話 E-mailアドレス			
↑ 入賞後の連絡手段としてメールを使用いたします。すぐに連絡の取れるアドレスを記入してください。					
⑯ 携帯電話番号		⑰ 自宅電話番号			
⑩	業績の要約(業績記入票に記入した業績を100字以内で要約して記入してください。)				

▼以下は該当する方のみ記入してください

日本学生支援機構(旧日本育英会)の奨学金を貸与されている方(併用貸与の場合は両方記入してください)					
奨学生番号					
業績記入票に記入した業績でこれまでに賞金を得た方		過去に本顕彰で受賞している:		年度	
賞金の総額	円	応募分野:	分野/賞名:	賞	

ご提出いただいた情報は、本顕彰にのみ利用します。その他の目的には利用されません。ただし、受賞者については、写真、氏名、学校名、学部学科等名、学年、業績の要約、業績記入票の記載内容を機構のホームページ・機関誌等に掲載するなど、機構の広報に使用場合があります。



## 平成27年度 日本学生支援機構 優秀学生顕彰 業績記入票(文化・芸術)

学校名:

氏名:

受付番号(機構記入欄)

在学中に受賞した大会・コンクール等について、主な業績を最大で5つまでご記入ください。

	年 月	大会・コンクール名	種目・分野 (細分化されている場合)	受賞名・順位	主催者名	機構 記入欄
1	平成 年 月					
2	平成 年 月					
3	平成 年 月					
4	平成 年 月					
5	平成 年 月					

<b>【指導教員・指導者等記入欄】</b> 以下は、必ず応募者以外の方がご記入ください	
以下の①～②について、ご記入願います。	
①上記の大会・コンクール等についての簡潔な説明	
②応募した業績に団体活動によるものが含まれる場合、応募者の果たした役割について	
所属:	署名:紙で提出するものには自筆で署名してください。↓
①	
②	

- ◇ この業績記入票は、電子データと紙に印刷したもの両方を提出する必要があります。機構ホームページ (<http://www.jasso.go.jp/kensyo/>) からダウンロードしてください。
- ◇ 「応募上の注意点」(別紙様式4-B P15)を参照し、業績を証明する資料を必ず添付してください。提出書類等に不備があった場合は審査の対象外となります。

## 平成27年度 日本学生支援機構 優秀学生顕彰 応募上の注意点(文化・芸術)

応募者は、以下の事項を必ず読んでうえてご応募ください。

**提出書類に不備があった場合は審査の対象外となります。**

## 1. 応募について

応募は在籍する学校を通じて行います。学校で定めた期限までに、担当窓口申し出てください。

## 2. 提出書類と留意事項

書類は機構ホームページ(<http://www.jasso.go.jp/kensyo/>)からダウンロードしてください。

※提出された書類等は返却しません。

提出するもの	提出数		提出上の注意点
	紙	データ	
申請書 (別紙様式2)	1		<p>・<b>電子データと紙に印刷したものを両方を提出してください。</b></p> <p>・「記入例」(P. 9)を参照して記入してください。</p> <p>・申請書の申請者署名欄の記入は、紙に印刷したもののみで結構です。</p> <p>・⑬業績の要約については、以下の記入例を参考に記入してください。</p>
将来構想等 記入票 (別紙様式3)	1		<p>【記入例】デザイン。第17回世界ファッションデザインコンテスト ドレス部門 グランプリ、第4回アジアファッションコンペティション 総合部門 優秀賞など。</p>
業績記入票 (別紙様式 4-B)	1	1	<p>・<b>電子データと紙に印刷したものを両方を提出してください。</b></p> <p>・署名欄(指導教員等)への記入は、紙に印刷したもののみで結構です。</p> <p>・指導教員・指導者等記入欄は応募者以外の方が記入します。</p> <p>・応募者の業績について記入できる方であれば、学外の方でも結構です。</p> <p>・また、団体での活動の場合は、必ず指導教員等が「応募者の果たした役割について」を記入してください。</p>
アンケート	-		<p>・アンケートの提出をお願いしております。選考には影響しません。</p>
業績を証明する資料	書類	5	<p>・<b>業績を証明する資料(以下①②)を必ず添付してください。</b></p> <p>・資料番号(「業績1-添付資料①」等)を明記し、「業績記入票」に記載の番号順に並べてください。</p> <p>・資料は<b>各5部提出</b>してください。</p> <p>①表彰状の写しなど業績を証明するもの ②募集要項・応募要綱など応募条件が明示されている資料の写し ③美術・デザイン分野での応募の場合、ポートフォリオなど作品がわかるもの</p>
	動画・音声等の電子データ	-	5

→入賞作品以外の作品資料も何点か提出すること。  
(製本の必要なし。)

## 3. 業績を証明する資料について

・表彰状がない場合

…公式ホームページなどに掲載されている業績を印刷したものでも結構です。

・団体での入賞等の場合

…応募者が団体の一員であることが確認できる資料を添付してください。

※団体での活動等の場合、応募できるのは最も中心的な役割を果たした者となります。

・応募者の名前などが入っている資料(新聞記事など)を添付する場合

…分かりやすいように名前や業績部分に傍線を引いて下さい。

・添付する資料は、「業績記入票」に記載してあるものに関わる資料のみとし、業績に関係のない資料は添付しないでください。

## アンケート

今後の事業の参考とさせていただくために、皆様のご意見をお聞かせください。  
またこのアンケート内容は優秀学生顕彰の選考には影響しません。

質問事項で番号選択する場合は右の欄に番号を記入し、記入をする場合は所定の箇所に記入願います。

1. あなたの在籍している学校の番号を選び、学部(学科)を記入してください。 Q1  
 1. 大学 2. 短期大学 3. 高等専門学校 4. 専修学校   
 学部/学科
  
2. 今回あなたが応募した分野の番号を選んでください。 Q2  
 1. 学術 2. 文化・芸術 3. スポーツ 4. 社会貢献 5. 産業 6. 国際交流
  
3. 優秀学生顕彰を何で知りましたか。あてはまる番号を2つまで選んでください。 Q3  
 1. ポスターを見て  
 2. チラシを見て(貰って)  
 3. 学校事務担当者(担当教官)に教えられた  
 4. 日本学生支援機構ホームページを見て  
 5. 友人・知人に聞いた  
 6. その他
  
4. 奨励金を貰った場合、何に使いますか。
  
5. 学費や生活費は何でまかなっていますか。あてはまる番号を2つまで選んでください。 Q5  
 1. 親からの支援  
 2. アルバイト  
 3. 奨学金  
 4. その他
  
6. 学術、文化・芸術、スポーツ、社会貢献以外に創設して欲しい分野はありますか。  

分野	その理由
  
7. 応募の時期は適当ですか。「2. 不適当」を選んだ場合、適当と思われる時期・分野・その理由を教えてください。(例: 適当な応募の時期…9月末日、分野…学術分野、その理由…学会発表の時期が9月はじめに集中するため) Q7  
 1. 適当 2. 不適当  

適当な応募の時期	分野

 その理由
  
8. 大賞・優秀賞の受賞者には表彰式への出席をお願いしておりますが、表彰式に何を期待しますか。(例: 受賞者同士の交流)  
 期待すること
  
9. その他のご意見がありましたらご記入ください。

ご協力ありがとうございました。